

# 令和元年臨時総代会開催

令和元年10月21日午前10時両総土地改良区会議室において、総代166名出席のもと農林水産省関東農政局並びに千葉県農林水産部より多数の来賓にご臨席いただき、臨時総代会を開催いたしました。



## 理事長挨拶 〈要約〉



### 理事長 森 英介

日頃より両総土地改良区の運営と土地改良事業の推進に格別のご支援、ご指導を頂いております。はじめに、千葉県に上陸しました台風15号は、関東では最強クラスの台風で、千葉県の取りまとめでは農林水産業の被害額が東日本大震災を超える約427億円にもものぼるとの発表がなされております。台風19号も含め、改めて自然の猛威を痛感している次第です。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

毎年、両総用水事業推進協議会と共同で行っております要請行動に、8月7日に参加いたしました。国及び千葉県へ、農業農村整備事業関連の当初予算確保などを要請して参りました。

理事会の動向といたしまして、適正な土地改良区運営を念頭に財務体制を見直すため、外部からの学識経験者を入れた小委員会を設置し、令和2年度以降の賦課基準について検討を行っております。以前から予算執行上不足する収入を各種積立金を取り崩しながら業務運営を行っておりますが、消費税増税も実施された事から、今後の積立金額の推移を見据えた適正な賦課基準を検討いたしました。年内には方針を出し、次年度以降の予算に反映させていきたいと考えております。

今後とも関係機関と連携を図り、組合員の負託に応え、新しい時代に対応できる土地改良区を目指して参りますので、総代の皆様にも一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

## ご来賓挨拶 〈要約〉



### 農林水産省関東農政局 利根川水系土地改良調査管理事務所 所長 青山 卓二様

本日は臨時総代会の開催、誠におめでとうございます。

このたびの台風15号、19号は全国各地に甚大な被害をもたらしております。被害に遭われた方々へ謹んでお見舞い申し上げますと共に一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

令和2年度の予算、概算要求についてですが、農業農村整備事業に非公共の農業農村整備関連事業及び農山漁村地域整備交付金の農業農村整備部分を加えまして、農業農村整備事業関係予算について5,388億円、対前年比122%の要求を行うことができました。これは各地域の声をしっかりと中央に届けるなど関係の皆様のご努力の結果がまさに農業農村整備事業の必要性を力強く求めていく姿勢を打ち出すことが出来たものと考えております。年末の予算、概算決定に向けてしっかりと取り組んで参りますので引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、防災、減災国土強靱化の為に3ヵ年緊急対策に掛かる経費や総合的なT P P等関連政策大綱を踏まえた農林水産分野における経費につきましては予算編成過程で検討されることとなっております。

現在、農林水産省では両総土地改良区、及び千葉県のご協力をいただきまして本年度、当地区におきまして調査用水として代掻きの前倒し取水を実施しているところでございます。関係者の皆様におかれましては当調査にご協力を頂くこともあろうかと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

本地区の益々のご発展と、ご出席の皆様方のご健勝をご祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。



### 千葉県農林水産部 次長 岩瀬 善彦様

日頃から本県の農業振興に多大なる御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの台風15号、19号で被災された方々に対しまして心よりお見舞い申し上げます。

9月に発生した15号に関して、千葉県の農林水産業にかつてない甚大な被害をもたらしました。10月11日の集計で、農業施設が一番大きく276億円の被害、農作物等の減収等で106億円、農地土地改良施設につきまして6億円など、畜産、水産業全て合わせますと427億円余りという被害額となっております。台風19号については、10月16日の時点で、野菜倒伏等で約5億円の被害が報告されております。

両総用水に関しましても、揚水機場の屋根、幹線用水路の倒木による被害が報告されており、これらに関しましては管理事業、災害復旧事業によって復旧を検討しているところです。

千葉県といたしましては15号、19号に関しまして、12月の補正予算で大規模な補正予算の計上を予定しており、県主導で復旧、復興に全力で取り組んで参ります。

また、両総土地改良区管内の県営事業につきましては、本年2月に経営体育成基盤整備事業堀之内地区が採択され事業に着手したところです。この他の末端施設の整備につきましても順次、事業を進めて参りたいと考えております。これらの事業を契機としまして地域の積極的な農業振興に資するよう皆様方と連携して取り組んで参りたいと思っておりますので今後ともご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。